

令和 2年 5月 25日

生徒の皆さん
保護者の皆さま

銀河学院中・高等学校
校長 吉岡 直人

今後の教育活動について

保護者の皆さまには、日頃より本校の教育に対しましてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、5月4日、新型コロナウイルス感染症専門家会議の提言を踏まえ、「新しい生活様式」の具体的な実践例(別紙)が示されました。このことを受け、6月からの生活についてまとめましたので、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

1 日課時間について

(1) 日課時間 6月1日(月)～5日(金)

Aグループ	時間帯	Bグループ	時間帯	備考
SHR	9:30	SHR	9:30	健康観察
1限	9:45～10:25	1限	9:45～10:25	
2限	10:35～11:15	2限	10:35～11:15	
3限	11:25～12:05	昼休憩	11:15～11:55	
昼休憩	12:05～12:45	3限	11:55～12:35	
4限	12:45～13:25	4限	12:45～13:25	
5限	13:35～14:15	5限	13:35～14:15	
SHR 掃除	14:15～14:45	SHR 掃除	14:15～14:45	
放課後	14:45～16:40	放課後	14:45～16:40	学習・部活動・個人面談
完全下校	16:50	完全下校	16:50	

*1日(月)は、オリエンテーション(新しい生活様式、授業の受け方、進路、掃除など)を行うため、**9:30登校**、2限目後「SHR・掃除」までとする。(11:45終了予定)その後、質問などの個別対応や各部活動ミーティングを行う。(部活動については、別日になる場合もあります)

(2) 土曜日・日曜日の部活動について

・対策を講じて、どちらか1日で2時間程度の活動を認める。

*8日(月)からの日程は通常に戻すことも含めて、適切に判断いたします。

*生徒を通じて連絡をいたします。また、「メール配信システム」とホームページ掲載などでもお知らせします。

2 新しい生活様式～銀河編～

(1) 登校前に検温などの健康観察を行う。

ア 体調が優れないときは、絶対に無理をしない。登校しない。

(2) 登下校時

- ア 公共交通機関を利用するとき、混む時間を避け、会話を控える。
- イ 服装は制服を基本とする。ただし、日々の洗濯も重要となると思いますので、体育服装・クラブジャージなどの登校も許可します。ご相談ください。
- ウ 玄関で消毒する。

(3) 校内

- ア 教室と廊下は、定期的に窓を開け換気する。
- イ マスクを着用する。
- ウ 人との間は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
人とすれ違うときは、お互いに距離をとるように心がける。
廊下は右側通行
- エ 会話は控え、するときは、真正面を避ける。
- オ トイレは用がすんだらすぐに外に出る。
- カ 共有のものに触れたら、消毒や手洗いをする。（手洗いは30秒間、水と石けんで）
- キ 昼食時も対面せず、無言で食べる。
- ク ラウンジ
 - ・密をさけるため、昼食時間帯の分散化などの対策をします。詳細は、業者と連携し、別途示します。

(4) 下校後

- ア 手や顔を洗う。
- イ できるだけすぐに着替える。（シャワーを浴びる。）

(5) その他

- ア 飛散防止のために
 - ・教室・職員室・事務室など、飛散防止のためのシートを設置する。
- イ 教室とトイレにも除菌スプレーを置きます。

3 その他

- (1) みんなで乗り越えていくために、今こそ「思いやり」を大切にしていきます。
- ・医療機関の方など懸命に取り組んでおられる方が、追い込まれる状態にならないように、自分自身の行動を振り返り、社会の一員としての貢献を果たしていく。
 - ・感染者とそのご家族のプライバシーを守るために、SNS等による情報拡散や、誹謗・中傷・差別等の行動をとらない。
- (2) 今後の行事も、縮小・中止・時期の変更を引き続き行います。
- ・5月末から行う予定であった教育実習は時期を変更します。
- (3) オンラインを活用した授業などの展開を継続していく予定です。
- ・先般アンケートにご回答ありがとうございました。アンケート集計結果に基づき、ご家庭でのICT環境整備などについても、今後連携をとらせていただきます。
 - ・焦らず着実に行っていきますので、できることから段階的に進めていただければありがたいと思います。

「新しい生活様式」の実践例

(1)一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びに行くなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面**を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒液の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2)日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** □咳エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3)日常生活の各場面例の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆっくりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4)働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □名刺交換はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定